



おかげさまで100周年

# 第100期 業務報告書

自 2024年4月 1 日  
至 2025年3月31日



この街の未来をひらく



北おおさか信用金庫



# 『北おおさか』らしさに磨きをかけながら お客さまからより信頼され選ばれる信用金庫を目指します。

## ごあいさつ



理事長  
須戸 裕治

地域のみなさまにおかれましては格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。ここに、第100期の業務報告をお知らせする運びとなりました。これもひとえにお客さまのご愛顧によるものと感謝いたしておりますとともに、一言ご挨拶申し上げます。

さて、2024年度を振り返りますと、物価と賃金が共に動き出した中で、33年ぶりとなる高水準の賃上げが実現し、賃金と物価の好循環へと進み出しました。一方、企業部門においては堅調さを維持しつつも、賃金・所得の伸びが物価上昇に追いついておらず、個人消費は力強さを欠いた状態であり、わが国経済は再びデフレとなるか、或いは、成長型経済となるかの分岐点を迎えております。金融指標に目を向けますと、2024年3月のマイナス金利政策の解除により、政策金利の引き上げ、短期プライムレート及び変動貸出金利の上昇を招きました。このため2025年度は、米国の政策動向による影響や海外景気の下振れリスクのほか、金利上昇に伴う個人・企業部門への影響が懸念されます。

こうした中、2024年度は、「きたしん第4次中期経営計画～ビジネスモデルの更なる深化～」の初年度として、役職員が自ら考え、協働し、成果を生む「自走する組織」へと変革するため、ビジネスマッチングや事業承継等の本業支援や地域支援活動に加え、地域特性に合わせた独自性ある店舗運営に取り組んでまいりました。2025年4月17日には創業100周年を迎えることから、きたしん100周年記念「懸賞品付き定期預金」や「アニバーサリー定期積金」、「プレミアムサポートローン」等の取扱いを開始しました。お客さま向けの周年イベントでは、「北おおさか信用金庫創業100周年記念コンサート」や、「未来へのかけはききたしん夢コンサート」等を開催しました。また、全国的に多発する特殊詐欺被害に対し、北摂エリアを管轄する8警察署と「特殊詐欺等の犯罪防止に関する連携協定」を締結し、エリア内における特殊詐欺被害の撲滅に向け、情報の共有や広報啓発活動に取り組みました。

そして、2025年度は、「きたしん第4次中期経営計画」の2年目となります。人口減少や少子高齢化により、消費の伸び悩みや人手不足等の構造的問題の深刻化している中において、信用金庫は地域の中小企業等に対し、適切な金融支援に引き続き取り組むとともに、経営改善・事業再生支援や、人材マッチングや低コストでのデジタル変革(DX)等の支援を図っていくことが求められています。また、異業種との競争が激しくなる中、デジタル技術の活用による新たなサービスの提供や、業務効率化を図ることも必要であります。このほか、マネー・ローディング対策や、サイバーセキュリティ対策の一層の強化等を通じて経営管理態勢を充実させることも重要であります。このような金融サービスにおける変化に対応し、持続可能な社会への貢献と地域経済の成長に取組む施策として、金融仲介機能をより一層発揮してまいります。

地域のみなさまには、今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 経営理念

1. 《きたしん》は、地元へ密着し、地域経済の発展に貢献します。
1. 《きたしん》は、お客さま一人ひとりの幸せを支えます。
1. 《きたしん》は、地域に貢献できる人づくりに努めます。

## 経営方針

1. 健全性・透明性の高い経営を追求します。
1. お客さまの立場で考え、質の高い金融サービスを提供します。
1. 役職員がお互いを尊重し、成長しあえる職場環境を築きます。

## 金庫概要

名称	/ 北おおさか信用金庫
英語表記	/ The Kita Osaka Shinkin Bank
金融機関コード	/ 1645
理事長	/ 須戸 裕治
本店所在地	/ 〒567-8651 大阪府茨木市西駅前町9番32号
電話番号	/ 072-623-4981
常勤役職員数	/ 959名
店舗数	/ 65店舗
出資金	/ 44億円
預金	/ 1兆5,320億円
貸出金	/ 8,006億円

### ●CONTENTS●

- 1P…………ごあいさつ
- 2P…………経営理念・経営方針・  
金庫概要・CONTENTS
- 3P…………事業の概要・業績ハイライト
- 4P…………預金・融資・業種別融資
- 5P～8P……第100期業務報告
- 9P・10P……貸借対照表・損益計算書
- 11P・12P……主要な事業に関する事項
- 13P……………剰余金処分計算書・役員一覧
- 14P……………第99回・100回通常総代会・庶務事項
- 15P・16P……2024年度トピックス
- 17P・18P……店舗のご案内



## 事業の概要

### 預金

預金残高は、前年度末比233億17百万円の増加の1兆5,320億37百万円となりました。

### 融資

貸出金残高については、前年度末比97億46百万円減少の8,006億52百万円となりました。

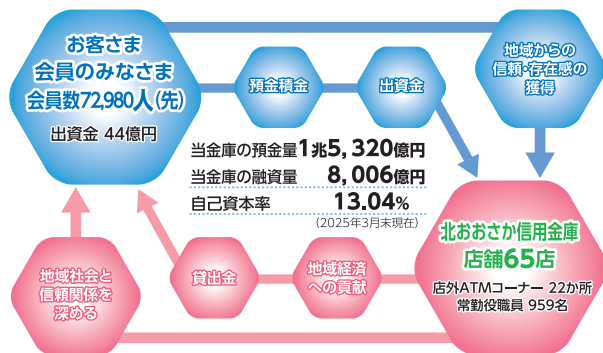
### 損益

業務純益42億63百万円、経常利益43億32百万円、当期純利益34億80百万円という結果になりました。

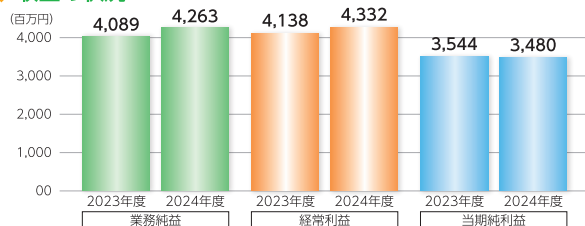
### 会員と出資金

期末会員数は72,980先(個人・法人)、出資金額44億37百万円となりました。

## 業績ハイライト



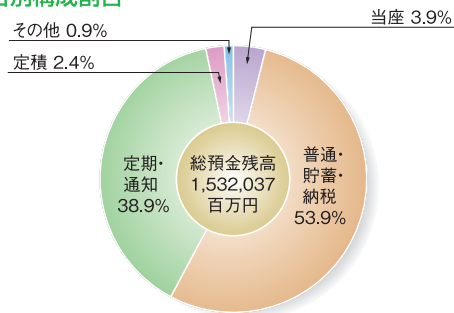
### 収益の状況



3

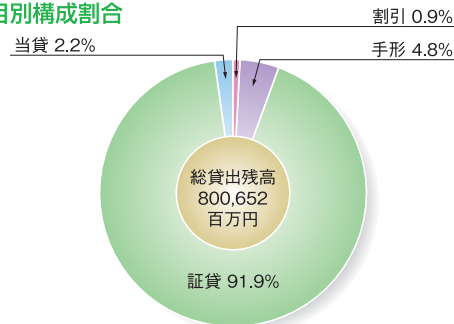
## 預金

### ◆科目別構成割合

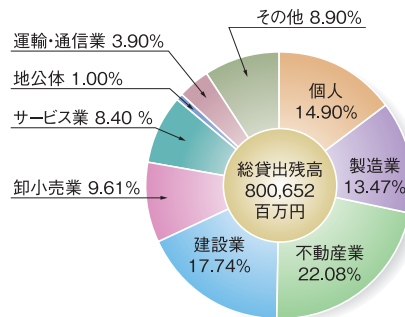


## 融資

### ◆科目別構成割合



## 業種別融資



4

## 事業の概況

### 1. 事業概況等

#### (1) 2024年度事業方針

2024年度は、「きたしん第4次中期経営計画～ビジネスモデルの更なる深化～」の初年度として、役員が自ら考え、協働し、成果を生む「自走する組織」へと変革するため、ビジネスマッチングや事業承継をはじめとする本業支援や地域支援活動に加え、地域特性に合わせた独自性ある店舗運営に取り組んでまいりました。2025年4月17日には創業100周年を迎えることから、「きたしん100周年記念 懸賞品付き定期預金」や「きたしん100周年 アニバーサリー定期預金」、「100周年記念 プレミアムサポートローン」等の取扱いを開始しました。お客さま向けの周年イベントでは、「北おおさか信用金庫創業100周年記念コンサート」や、「未来へのかけはし きたしん夢コンサート」等を開催しました。

また、全国的に多発する特殊詐欺被害が大きな社会問題となる中、当金庫と北摂エリアを管轄する8警察署が「特殊詐欺等の犯罪防止に関する連携協定」を締結し、エリア内における特殊詐欺被害の撲滅に向け、情報の共有や広報啓発活動に取り組みました。

#### (2) 金融経済環境

2024年度を振り返りますと、物価と賃金が共に動き出した中で、2024年の春季労使交渉においては、33年ぶりとなる高水準の賃上げが実現し、個人消費の下支えに寄与するなど、賃金と物価の好循環へと進み出しました。一方、企業部門においては堅調さを維持しているものの、賃金・所得の伸びが物価上昇を安定的に上回る状況には至っておらず、個人消費は力強さを欠いた状態となりました。このため、わが国経済はデフレに後戻りしないか、賃上げと投資が牽引する成長型経済に移行できるかどうかの分岐点を迎えることになりました。金融指標に目を向けますと、2024年3月のマイナス金利政策の解除後、同年7月には政策金利が0.25%程度へ引き上げられ、短期プライムレートは同年9月に、2007年3月以来17年半ぶりに上昇し、変動貸出金利は2024年10月にメガバンクを含む各行が基準金利を0.15%程度引き上げた影響でやや上昇することとなりました。2025年度は、米国の政策動向による影響や中国経済をはじめとする海外景気の下振れリスクのほか、金利上昇に伴う個人・企業部門への影響が懸念されます。

#### (3) 業績

2024年度の決算実績は次のとおりとなりました。

本年度は吹田市の指定金融機関の当番による公金預金の残高が増加したこと等を要因に、前年度末比233億17百万円増加の1兆5,320億37百万円となりました。また、貸出金残高につきましては、コロナ禍での民間金融機関における実質無利子・無担保融資（通称ゼロゼロ融資）の返済が進んだこと等により前年度末比97億46百万円減少の8,006億52百万円となりました。収益面では、貸出金利回りが上昇に転じたことを要因として、貸出金利収入は前年度末比1億52百万円増加し、業務純益は42億63百万円、経常利益は43億32百万円、当期純利益は34億80百万円という結果となりました。

#### (4) 事業の展望及び信用金庫が対応すべき課題

依然として続くわが国の人口減少や少子高齢化の流れは、地域社会においても、消費の伸び悩みや人手不足等の構造的問題を深刻化しております。そのよ

う状況において、信用金庫は地域の中小企業等に対し、適切な金融支援に引き続き取り組むとともに、経営改善・事業再生支援や、人材マッチングや低コストでのデジタル変革(DX)等の支援を図っていくことが求められています。また、異業種との競争が激しくなる中、デジタル技術の活用による新たなサービスの提供や、業務効率化を図ることも必要であります。このほか、マネーローダリング対策や、サイバーセキュリティ対策の一層の強化等を通じて経営管理態勢を充実させることも重要であります。このような金融サービスにおける変化に対応し、持続可能な社会への貢献と地域経済の成長に取組む施策として、金融仲介機能をより一層發揮してまいります。2025年度は、「きたしん第4次中期経営計画」の2年目となり、当金庫のビジネスモデルである「信用金庫本来の姿であり続ける」ことを継続し、役員が自ら考え、協働し、成果を生む「自走する組織」への変革を進め、その使命を果たしていく所存であります。

#### (5) 業務の適正を確保するための体制の整備状況の概要

当金庫では、理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制のほか、自らの業務の適正を確保するコーポレートガバナンスの充実に努め、これに必要な体制(内部統制システム)の整備について、その基本方針である「内部管理基本方針」を理事会において決議しております。

以下、当金庫の内部統制システム構築の基本方針は次のとおりであります。

- ①当金庫及びその子法人から成る集団(以下、「金庫グループ」という。)の役員等職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制  
ア.金庫グループは、「信用金庫行動綱領」に基づき、法令等遵守の徹底を経営の最重要課題の1つと位置づけ、「法令等遵守方針」及び「コンプライアンス憲章」並びに「法令等遵守規程」を定め、業務の健全性・適切性を確保しております。また、「信用金庫行動綱領」をグループ全体のコンプライアンスの考え方の根幹とし、これを子法人の役員等にも周知しております。
- イ.当金庫は、法令等遵守態勢を推進し、一元的に管理する「コンプライアンス統括担当部署」を設置しております。また、代表役員を委員長とする「コンプライアンス委員会」を設置し、金庫グループの法令遵守態勢を推進・管理し、各店舗・各子法人にコンプライアンス担当責任者を置き、指導・研修・報告を徹底しております。
- ウ.当金庫は、金庫グループの役員等がコンプライアンス違反等を知ったとき、又は疑義をいただいたときは、金庫グループの自浄作用を高め、不法行為等の早期発見と是正を図ることを目的として、所属部署の上司を介さず、直接コンプライアンス統括部署又は外部の弁護士に通報できる内部通報制度として、「ヘルプライン」を設けております。
- エ.当金庫グループは反社会的勢力との関係を遮断し、当該勢力による被害を未然に防止するための体制を整備しております。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネーローダリング及びテロ資金供与対策の高度化を推進しています。
- オ.当金庫の内部監査部署は、金庫グループの法令等遵守態勢の有効性及び適切性について監査を実施し、その結果を理事会、監事に報告するとともに、必要に応じて被監査部署及び統括・管理部署に問題ある事項の改善を提言し、その実施状況を検証しております。
- ②当金庫の理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制  
当金庫の理事の職務の執行に係る情報・文書の保存・管理は法令の定めによるほか、当金庫内規程により適切に行っております。
- ③金庫グループの損失の危険の管理に関する規程その他の体制  
ア.当金庫は「統合的リスク管理方針」を定め、金庫グループのリスク管理体制の強化を経営の重要課題と位置づけ、金庫グループのリスクを一元的に

管理する部署及びリスクカテゴリーごとの主管部署を定めて管理を行い、業務遂行に関わる各種リスクを統合的に把握しております。また、適正なリスクの範囲内での業務運営を図るため、「統合的リスク管理規程」及びリスクカテゴリーごとに応じた規程を定めております。リスクを一元的に管理する部署は、金庫グループにおけるリスクの状況を定期的に又は必要に応じて理事会等に報告し、特に経営に重大な影響を与える事案については、速やかに理事会等に報告しております。

イ.当金庫の内部監査部署は、金庫グループのリスク管理態勢の適切性・有効性について監査し、その結果を理事会等に報告しております。

④金庫グループの役員の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

ア.当金庫は、毎月及び必要に応じて理事会を開催し、経営上の重要事項の意思決定を行っております。また、経営に関する重要な執行方針の協議機関として、常務会を設置し効率的な職務執行を実現しております。

イ.当金庫は子法人の業務運営方針や経営計画並びに職務執行が当金庫の業務運営方針、子法人等管理規程に準拠したものになっているかを子法人管理部門にて管理・検証し、必要に応じて理事会等に報告しております。

⑤金庫グループにおける業務の適正を確保するための体制

当金庫の子法人の取締役ほか業務を執行する職員等の職務の執行に係る事項の当金庫への報告に関する体制を整備しております。

ア.当金庫の代表理事は、当金庫の子法人の代表取締役から定期的に、当該子法人の取締役等の職務執行の状況のうち経営上の重要事項に関する報告を受けております。またグループ役員連絡会を定期的に開催し、経営上の課題等について協議するとともに、当該子法人の取締役等の職務執行の状況など経営上の重要事項に関する報告を義務付けております。各々当該報告を受けた代表理事は、その内容を必要に応じて理事会等に報告しております。

イ.当金庫の内部監査部門は、定期的又は必要があると認められるときは、当金庫の子法人への監査を行い、その結果は代表理事を通じ必要に応じて理事会等に報告しております。

⑥当金庫の監事がその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項、並びに当該職員の理事からの独立性に関する事項

当金庫の監事は、監査の実効性を高め、かつ監査業務を円滑に遂行するため、当該職務を補助する職員の配置を求めることができます。この場合、職員に対する業務遂行上の指揮命令権は、監事に移譲されるものとし、理事の指揮命令を受けず独立性を確保するものとしております。

⑦金庫グループの役職員等が当金庫の監事への報告に関する体制

金庫グループの役職員は、必要に応じて金庫グループへのヘルプライン等を利用して監事に報告し、信用金庫経営に重要な影響を及ぼす情報については遅滞なく報告しております。

⑧その他当金庫の監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

ア.当金庫の監事は、「監事会規程」及び「監事監査基準」に基づく理事との意思疎通、理事会その他重要な会議への出席、及び内部監査部署・会計監査人等との緊密な連携を通じ、監査の実効性を上げるよう努めております。監事は、これらの状況を把握するために重要書類の閲覧、又は提出・説明を求めることができます。

イ.当金庫の監事が独自に意見形成するために、弁護士、公認会計士その他の専門家に依頼する体制を確保しています。また、これらの職務の遂行について生ずる費用の前払い、又は償還等の請求をしたときは、当該監事の職務の執行に必要なと認められた場合を除き、速やかに当該費用又は債務を処理しております。

## 《ご参考》内部統制システムの運用状況の概要

当金庫では、上記基本方針に基づく内部統制システムの整備について、カテゴリーごとに各担当部署において定期的に点検し、その結果は常務会を通じ理事会に報告することにより、内部統制システムの整備と適切な運用に努めております。

当事業年度における基本方針に基づく運用状況の概要は次のとおりであります。

(1)当金庫の役職員等の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制

理事会決議により策定されたコンプライアンス・プログラム等に基づき、コンプライアンス委員会を原則四半期に1回開催し(2024年度は19回開催)、コンプライアンス違反の発生状況、反社会的勢力等との取引の遮断などについて審議し、必要に応じて理事会等に報告しております。

主な内容は次のとおりであります。

- ①コンプライアンス態勢の把握及び評価、コンプライアンスに関する諸問題の検討及び評価
- ②コンプライアンス・マニュアル、コンプライアンス・プログラムの策定及び重要な見直しの検討
- ③マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策及び経済制裁措置への対応強化
- ④不祥事件等の発生・発覚時における事件内容、コンプライアンス違反等の提起時における違反内容及びこれらの発生原因、再発防止策等の審議検討
- ⑤金庫が定める「個人情報保護基本規程」、「内部通報に関する規程」に定める対応・調査・措置
- ⑥新規商品販売、新規業務開始時のリーガル・チェック
- ⑦各部室及び各営業店のコンプライアンス担当責任者の任命

(2)当金庫の理事の職務の執行が法令等及び定款に適合することを確保するための体制

定例理事会を14回、理事会の権限移譲による決定機関として設置する常務会を46回開催いたしました。

(3)当金庫の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

各種リスクの統括機関としてのALM委員会を24回開催し、うち統合的リスク管理について四半期ごとに理事会等に報告し、その他カテゴリーごとに担当部署の役員が理事会等に報告いたしました。

(4)金庫グループにおける業務の適正を確保するための体制

グループ連絡会を2回開催し、当該子法人等の経営上の課題や取締役等の職務執行状況について理事会及び常務会に報告した結果、当金庫のグループ内部統制に係る事項の充実・具体化が図られました。

また、子法人への業務監査を隔年で実施し、改善提案を行うとともに、理事会を通じ監事に報告しております。

(5)当金庫の監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

当金庫の監査担当部門は定期的に当金庫の監事と情報交換を行っており、また、監事はALM委員会、コンプライアンス委員会等各委員会へ出席し、監事の監査が実効的に行われることを確保しております。

# 貸借対照表

第100期(2025年3月31日現在)

## 資産の部

科目	金額
現金	10,107
預け金	386,446
買入金銭債権	1,500
金銭の信託	1,459
有価証券	389,307
国債	60,540
地方債	52,491
社債	204,703
株式	10,601
その他の証券	60,971
貸出金	800,652
割引手形	7,559
手形貸付	38,774
証書貸付	736,144
当座貸越	18,173
外国為替	401
外国他店預け	307
取立外国為替	93
その他資産	11,104
未決済為替貸	680
信金中金出資金	8,361
前払費用	179
未収収益	1,557
金融派生商品	2
その他の資産	321
有形固定資産	23,508
建物	5,761
土地	16,441
リース資産	6
建設仮勘定	1
その他の有形固定資産	1,297
無形固定資産	486
ソフトウェア	383
その他の無形固定資産	103
繰延税金資産	3,058
債務保証見返	1,354
貸倒引当金	△7,506
(うち個別貸倒引当金)	(△5,161)
資産の部合計	1,621,881

## 負債の部

単位:百万円

科目	金額
預金積金	1,532,037
当座預金	60,538
普通預金	823,433
貯蓄預金	2,123
通知預金	615
定期預金	596,210
定期積金	37,110
その他の預金	12,005
借入金	2,366
コールマネー	44
その他負債	4,438
未決済為替借	708
未払費用	921
給付補填備金	24
未払法人税等	470
前受収益	617
リース債務	7
資産除去債務	117
その他の負債	1,572
賞与引当金	398
退職給付引当金	325
役員退職慰労引当金	200
偶発損失引当金	652
睡眠預金払戻損失引当金	103
再評価に係る繰延税金負債	2,319
債務保証	1,354
負債の部合計	1,544,241

## 純資産の部

科目	金額
出資金	4,437
普通出資金	4,437
利益剰余金	77,970
利益準備金	5,461
その他利益剰余金	72,508
特別積立金	37,882
(うち経営安定積立金)	(9,300)
(うち固定資産圧縮積立金)	(59)
当期末処分剰余金	34,626
処分未済持分	△194
会員勘定合計	82,213
その他有価証券評価差額金	△7,552
土地再評価差額金	2,979
評価・換算差額等合計	△4,573
純資産の部合計	77,639
負債及び純資産の部合計	1,621,881

# 損益計算書

第100期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

単位:千円

科目	金額	科目	金額
経常収益	20,863,702	その他の役員費用	831,681
資金運用収益	17,352,769	その他業務費用	172,808
貸出金利息	12,887,828	国債等債券売却損	152,885
預け金利息	1,009,384	金融派生商品費用	12,680
コールローン利息	915	その他の業務費用	7,242
有価証券利息配当金	3,272,723	経費	12,427,097
その他の受入利息	181,916	人件費	7,677,100
役員取引等収益	2,222,090	物件費	4,240,921
受入為替手数料	890,832	税金	509,075
その他の役員収益	1,331,257	その他経常費用	1,534,287
その他業務収益	163,054	貸倒引当金繰入額	240,358
外国為替売却買益	42,046	貸出金償却	664,431
国債等債券売却益	31,939	株式等売却損	104,777
国債等債券償還益	1,392	金銭の信託運用損	2,696
その他の業務収益	87,676	その他の経常費用	522,022
その他経常収益	1,125,788	経常利益	4,332,046
償却債権取立益	273,648	特別利益	1,274
株式等売却益	622,014	固定資産処分益	1,274
金銭の信託運用益	7,124	特別損失	875
その他の経常収益	223,000	固定資産処分損	875
経常費用	16,531,656	税引前当期純利益	4,332,444
資金調達費用	1,343,709	法人税、住民税及び事業税	745,264
預金利息	1,306,927	法人税等調整額	106,456
給付補填備金繰入額	17,202	法人税等合計	851,720
借入金利息	15,488	当期純利益	3,480,724
コールマネー利息	2,530	繰越金(当期首残高)	31,145,434
その他の支払利息	1,559	当期末処分剰余金	34,626,159
役員取引等費用	1,053,753		
支払為替手数料	222,071		

(注)

- 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
- 子会社との取引による費用総額198,000千円
- 出資1口当たり当期純利益金額 40円18銭

# 主要な事業に関する事項

## ■ 主要な事業の状況を示す指標

(単位：百万円)

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
利益	経常収益	19,283	19,342	19,055	20,281	20,863
	業務純益	3,339	3,595	4,085	4,089	4,263
	経常利益	2,691	2,514	3,273	4,138	4,332
	当期純利益	2,109	2,577	2,743	3,544	3,480
残高	純資産額	80,404	80,155	78,114	85,283	77,639
	総資産額	1,643,826	1,732,900	1,620,509	1,606,337	1,621,881
	預金積金残高	1,478,212	1,539,602	1,526,226	1,508,720	1,532,037
	貸出金残高	783,623	804,431	815,459	810,398	800,652
有価証券残高	378,611	385,530	381,402	383,544	389,307	
出資	出資総額	4,778	4,721	4,617	4,535	4,437
	出資総口数(千口数)	95,573	94,424	92,347	90,708	90,708
	会員数(人)	80,420	79,540	77,379	75,269	72,980
	出資に対する配当金(円)	1.0	1.0	1.0	1.0	1.5
出資配当率	2%	2%	2%	2%	3%	
役員員	役員数(人)	16	17	17	16	17
	うち常勤役員数(人)	13	14	13	12	13
	職員数(人)	1,039	1,042	1,016	975	946
	うち男性(人)	627	619	594	558	542
	うち女性(人)	412	423	422	417	404
	平均年齢(才)	40.7	41.4	42.1	42.6	43.1
平均勤続年数(年)	17.5	18.0	18.6	18.9	19.3	
単体自己資本比率(%)	11.62	11.73	12.08	12.33	13.04	

## ■ 業務粗利益及び業務粗利益率

(単位：百万円)

項目	2023年度	2024年度
業務粗利益	16,348	17,169
資金運用収支	15,784	16,011
資金運用収益	16,350	17,352
資金調達費用	566	1,341
役員取引等収支	922	1,168
役員取引等収益	2,041	2,222
役員取引等費用	1,118	1,053
その他業務収支	△358	△9
その他業務収益	242	163
その他業務費用	601	172
業務粗利益率(%)	1.01	1.06

(注) 1. 「資金調達費用」は、金銭の信託運用見合費用(2023年度1,118千円、2024年度2,284千円)を控除して表示しております。

2. 業務粗利益率＝業務粗利益／資金運用勘定平均残高×100

## ■ 業務純益

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度
業務純益	4,089	4,263
実質業務純益	3,811	4,628
コア業務純益	4,309	4,748
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く。)	3,768	4,370

(注) 1. 業務純益＝業務収益－(業務費用－金銭の信託運用見合費用)

2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

## ■ 資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り

(単位：百万円)

項目	平均残高		利息		利回り	
	2023年度	2024年度	2023年度	2024年度	2023年度	2024年度
資金運用勘定	1,611,865	1,614,711	16,350	17,352	1.01	1.07
うち貸出金	811,538	800,360	12,735	12,887	1.56	1.61
うち預け金	407,050	413,527	364	1,009	0.08	0.24
うちコールローン	65	22	2	0	4.29	4.14
うち有価証券	384,107	389,307	3,064	3,272	0.79	0.84
資金調達勘定	1,560,134	1,559,759	566	1,341	0.03	0.08
うち預金積金	1,560,359	1,559,997	544	1,324	0.03	0.08
うち借入金	3,457	2,562	18	15	0.52	0.60
うちコールマネー	42	46	2	2	5.99	5.45

(注) 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2023年度4,286百万円、2024年度4,514百万円)を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高(2023年度3,726百万円、2024年度2,856百万円)及び利息(2023年度1百万円、2024年度2百万円)をそれぞれ控除して表示しております。

## ■ 語句解説

① [役員取引の状況]

振込等のサービスに係わる収益と費用です。

② [資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り]

融資や保有している国債等からの受取利息及び預金積金の支払い利息等です。

## 剰余金処分計算書

第100期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

単位:円

科目	金額
当期末処分剰余金	34,626,159,479
剰余金処分額	128,781,789
普通出資に対する配当金 (年3%)	128,781,789
繰越金(当期末残高)	34,497,377,690

※内創業100周年記念配当金年1%

2025年6月

## 北おおさか信用金庫

<sup>※1</sup> 理事長 須戸 裕治	常務理事 久保田全彦	常勤理事 池田 正和
<sup>※1</sup> 副理事長 河本 良昭	常勤理事 佐藤 武	常勤理事 前山 寿雄
<sup>※1</sup> 専務理事 井上 博嗣	<sup>※2</sup> 常勤理事 中嶋 久光	<sup>※2</sup> 非常勤理事 加藤 芳哉
<sup>※1</sup> 専務理事 牛田 隆己	常勤理事 藤原 忠	<sup>※2</sup> 非常勤理事 水野 浩児
常務理事 塩田 聖	常勤理事 高岸 功	
常勤監事 笠井 規史	非常勤監事 田邊 淳一	
<sup>※3</sup> 非常勤監事 林 周三		

※1 代表権を有する役員

※2 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※3 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

なお、第100期の貸借対照表、損益計算書並びにその附属明細書については、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、有限責任監査法人トーマツの監査を受け、適正である旨の監査報告書をいただいております。

## 総代会

### ◆ 第99回通常総代会 ◆

2024年6月25日、ホテル阪急インターナショナルにおいて、第99回通常総代会を開催し、下記議案を付議し原案通り承認決議されました。

報告事項 第99期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書内容報告の件

決議事項

- 第1号議案 第99期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員除名の件
- 第3号議案 理事改選の件
- 第4号議案 監事改選の件
- 第5号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

### ◆ 第100回通常総代会 ◆

2025年6月24日、ホテル阪急インターナショナルにおいて、第100回通常総代会を開催し、下記議案を付議し原案通り承認決議されました。

報告事項 第100期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書内容報告の件

決議事項

- 第1号議案 第100期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 会員除名の件
- 第3号議案 総代候補者選考委員選任の件

## 庶務事項

2024年4月1日 出資口数並びに総額の変更登記

# 2024年度トピックス



きたしんくん

## 4月

吹田支店移転新築オープン



## 6月

創業100周年記念 おおさかモノレール  
「北おおさか信用金庫号」運行開始!!  
運行期間  
2024年6月3日~2026年6月2日



## 7月

「とよなか暮らし・子育て輝き  
No.1プロジェクト研究」に  
関する協定締結式及び  
寄附受納式



## 8月

第36回「なにわ淀川花火大会」  
当金庫職員ボランティア参加



## 8月

第55回 高槻まつり  
当金庫「踊り連」が参加



## 9月

岡山県鏡野町  
「ふるさと物産展」「夢広場」



## 11月

役員員向け  
100周年記念式典



## 12月

北摂エリアに基盤を置く当金庫と、  
茨木・池田・吹田・摂津・高槻・豊中・  
豊中南・東淀川の管轄8警察署が、  
「特殊詐欺等の犯罪防止に関する  
連携提携書」締結



## 12月

茨木市文化子育て複合施設  
おにグル ゴーダホールにて  
日本センチュリー交響楽団による、  
当金庫創業100周年記念コンサート開催。



## 1月

第16回大阪府下  
メインバンク調査による  
「大阪北地区」で8年連続第1位

順位	金融機関名	2023年 社数	2023年 構成比	2024年 社数	2024年 構成比	社数 増減	構成比 増減
1 (1)	北沢共済が信金	2,373	17.9%	2,400	17.8%	27	-0.1%
2 (2)	三井住友	1,945	14.7%	1,929	14.3%	-16	-0.4%
3 (3)	三井住友	1,773	13.4%	1,762	13.1%	-11	-0.3%
4 (4)	りそめ	1,369	10.3%	1,367	10.3%	-2	0.0%
5 (5)	北沢共済	1,349	10.2%	1,359	10.1%	10	-0.1%
6 (6)	関西みらい	1,195	9.0%	1,185	8.8%	-10	-0.2%
7 (7)	りそめ	497	3.8%	510	3.8%	13	0.0%
8 (8)	みずほ	449	3.4%	451	3.4%	2	0.0%
9 (9)	あずま	293	2.2%	309	2.3%	16	0.1%
10 (10)	北沢共済	226	1.7%	238	1.8%	12	0.1%

※調査データ：大阪府下支店調査（）は前年比

## 1月

十日えびすと福娘今年も  
金庫職員が福娘として  
地元神社で「笑顔」と  
「元気」を届けました



## 3月

きたしん「夢」コンサート





店舗名	住所	電話番号
本部	〒567-8651 茨木市西駅前町9-32	072-623-4981
本店営業部	〒567-0032 茨木市西駅前町9-32	072-625-1221
十三営業部十三営業部本出張所	〒532-0024 大阪市淀川区十三本町1-6-4	06-6301-0031
淡路支店	〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路4-19-7	06-6322-9841
三国支店	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町2-12-8	06-6394-1301
九条支店	〒550-0023 大阪市西区千代崎2-8-10	06-6581-7378
野田支店	〒553-0006 大阪市福島区吉野2-8-6	06-6441-3896
長居支店	〒558-0003 大阪市住吉区長居4-1-26	06-6693-5571
十三東支店	〒532-0023 大阪市淀川区十三東3-27-17	06-6301-5851
茨木支店	〒567-0882 茨木市元町7-2	072-624-2285
歌島橋支店	〒555-0013 大阪市西淀川区千舟2-6-27	06-6471-9741
尼崎支店・尼崎西支店	〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江2-24-18	06-6499-4551
茨木東支店	〒567-0829 茨木市双葉町2-28	072-632-6685
千里中央支店・新千里南支店	〒560-0083 豊中市新千里西町1-1-8 第一次火災千里中央ビル1階	06-6872-1021
十三高槻支店	〒569-0083 高槻市永楽町1-13	072-671-8131
十三守口支店	〒570-0015 守口市梶町4-16-13	06-6904-3851
立花支店	〒661-0025 兵庫県尼崎市立花町1-14-26	06-6427-6556
江坂駅前支店	〒564-0051 吹田市豊津町14-15	06-6386-3361
小松支店	〒533-0004 大阪市東淀川区小松4-12-32	06-6326-0226
新大阪駅前支店	〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-7-32	06-6308-4703
伊丹支店	〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-5-12アリオの1階	072-784-7613
此花支店	〒554-0022 大阪市此花区春日出中1-26-13	06-6462-2001
吹田支店	〒564-0026 吹田市高浜町9-4	06-6381-4321
高槻支店	〒569-0802 高槻市北園町19-20	072-685-1141
千里丘支店	〒566-0001 摂津市千里丘2-13-19	06-6388-1441
豊津支店	〒564-0062 吹田市垂水町2-2-37-101	06-6384-1462
東淀川支店	〒532-0002 大阪市淀川区東三国1-19-12	06-6392-4571
片山支店	〒564-0082 吹田市片山町3-16-19	06-6387-3441
富田支店	〒569-0814 高槻市富田町3-2-30	072-696-7761
芥川支店	〒569-1123 高槻市芥川町2-7-1	072-681-1871
島本支店	〒618-0014 大阪府三島郡島本町水無瀬2-4-3	075-961-4101

2023年5月末日現在

正雀支店	〒566-0024 摂津市正雀本町1-33-12	06-6381-4481
総持寺支店	〒567-0803 茨木市中総持寺町6-23	072-633-1351
川添支店	〒569-0824 高槻市川添2-20-9	072-694-2525
豊里大橋支店	〒533-0013 大阪市東淀川区豊里5-19-18	06-6320-1521
深沢支店	〒569-0035 高槻市深沢町1-27-16	072-673-6030
城南支店	〒569-0056 高槻市城南町2-4-6	072-673-1821
津之江支店	〒569-0822 高槻市津之江町1-10-16	072-671-6111
清水支店	〒569-1027 高槻市浦堂2-34-12	072-687-0751
鳥飼支店	〒566-0054 摂津市鳥飼八防1-8-7	072-654-4600
阿武山支店	〒569-1044 高槻市上土室5-21-29	072-695-0251
玉櫛支店	〒567-0895 茨木市玉櫛2-27-5	072-636-5566
三津屋支店	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-13-15	06-6309-0331
石橋支店	〒563-0032 池田市石橋1-8-6	072-761-1421
福井支店	〒567-0063 茨木市河原町5-8	072-640-1122
豊中支店	〒561-0885 豊中市岡町1番1号きたしん豊中ビル1階	06-6853-6060
本町支店	〒560-0021 豊中市本町1-9-1011マストメソ豊中1階	06-6854-1321
庄内支店	〒561-0831 豊中市庄内東町4-3-1	06-6333-8661
蛭池支店	〒560-0032 豊中市蛭池東町1-6-1	06-6841-3000
服部支店	〒561-0851 豊中市服部元町1-8-20	06-6863-6727
神崎川支店	〒561-0824 豊中市大島町2-1-8	06-6333-8481
箕面東支店	〒562-0033 箕面市今宮3-1-17	072-729-2931
梅田支店	〒530-0014 大阪市北区鶴野町4-19	06-6371-6651
庄内西支店	〒561-0833 豊中市庄内幸町2-13-8	06-6334-1211
箕面中央支店	〒562-0001 箕面市箕面6-5-13	072-722-0335
桜井谷支店	〒560-0052 豊中市春日町4-1-7	06-6844-1351
赤川町支店	〒535-0005 大阪市旭区赤川12-2-26	06-6921-3571
城東支店	〒536-0007 大阪市城東区成育2-12-17	06-6932-1181
船場支店	〒541-0053 大阪市中央区本町3-5-7 船場新本町ビル1階	06-6261-8446
守口支店	〒570-0034 守口市西郷通2-15-21	06-6996-9501
寝屋川支店	〒572-0057 寝屋川市黒原旭町15-1	072-828-8021
門真支店・古川橋支店	〒571-0012 門真市江端町38-17	072-885-1251

# The Kita Osaka Shinkin Bank

<https://www.kitaosaka-shinkin.co.jp/>

